

社会の一翼を担う事業構想修士が誕生 —2016年度学位授与式—

3月25日、本校南青山の校舎にて2016年度学位授与式が執り行われました。式では、田中里沙学長が「事業構想で重要なことは継続性です。そして、皆さんには継続していくための情熱、他者への気配り、多くの人を巻き込んでいく力があります。今後も、社会の一翼を担う役割を果たすとの使命感を持って、自身に一層磨きをかけていただきたいと思います」と激励の意を述べました。これを受け、修了生代表の井手武さんは「事業構想計画書は集大成ではなく、始まりへのガイドにすぎず、これから事業構想実現の果てしない実地トレーニングが待っています。今後、地域や世界に貢献し、事業構想という概念をさらに世界に知らしめる伝道師になることが皆様への恩返しと考え精進してまいります」と決意を表明しました。

本学の事業構想研究科では、2年間事業構想におけるアイデアを生み出し続け、研究成果を修士論文ではなく、実務につながる「事業構想計画書」を作成します。卒業後は、事業構想修士(Master of Project Design)として、未来を見据えた、あたらしい事業の創出へと進みます。



▲写真1: 学位授与の様子



▲写真2: 開学から4期目の事業構想修士(MPD)が誕生

○事業構想大学院大学について

事業構想修士(MPD)を育成している社会人向けの専門職大学院。MPDでは、新規事業を構想するための研究であり、日本で初めて実践教育の場を提供し、社会の一翼を担う人材の育成を目的とする大学院です。2017年3月より、文部科学省の方針に基づく公益財団法人大学基準協会の大学認証評価(専門分野別認証評価)におきまして「適合評価」を受けました。

【問い合わせ先】 事業構想大学院大学 事務局
Tel : 03-3478-8411 Email : info@mpd.ac.jp